

令和6年度北海道函館西高等学校 入学式式辞

やわらかな春の日差しが降り注ぐ季節となりました。

ただ今、入学を許可された新入生のみなさん、入学おめでとうございます。函館西高等学校教職員一同、心から歓迎いたします。保護者のみなさま、お子様が本日晴れて、函館西高等学校の生徒として新たなスタートを切られましたことに対し、心からお祝い申し上げます。誠にありがとうございます。また本日、入学式を挙げるに当たり、PTA会長 関本広規様、つつじヶ丘同窓会長 渡辺俊二様をはじめ、たくさんの方々にご臨席を賜りました。誠にありがとうございます。

新入生のみなさん、本校の校訓は「志高く 未来を創る」です。この校訓には、理想を求め、真理を探究し、これからの社会を主体的に担ってほしいという願いが込められています。さて、新入生のみなさん一人一人が、校訓「志高く 未来を創る」を実現するために、私から3つのお願いがあります。この3つのお願いを胸に刻んで、学校生活を送ってほしいと思います。1つめは「自分のよさや可能性を認識すること」、2つめは「あらゆる人を価値のある存在として尊重すること」、3つめは「多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り開いていくこと」です。本校は、新入生のみなさんが学ぶことの意義を実感し、一人一人の資質・能力を伸ばせるよう、教職員はもとより、函館市や大学などの関係機関から、様々な立場の大人が関わる学校です。本校の魅力ある教職員や、多種多様な大人との関わりの中で、みなさんは自分のよさや可能性を見だし、自己有用感を育むことができるかもしれません。また、今後の在り方・生き方を考えるヒントを得たり、将来の理想像を見つけたりすることができるかもしれません。さらには、誰かと比べることなく、また、誰かの意見に左右されることなく、「私は私でよいのだ」と、改めて自分を見つめ直すことができるかもしれません。

新入生のみなさん。函館西高等学校に入学したのだから、学校や社会を変えるために、あなたの意見を主張してください。同時に、他者の意見に耳を傾けてください。学習や探究活動、部活動、そして自分の興味関心のあることに情熱を傾けられるものがあれば、真剣に取り組んでください。高校生活では指示されるのを待つのではなく、自ら主体的に、意欲的に取り組んでください。高い志をもって真剣に取り組むあなたに、私たち教職員は支援の手を緩めることはありません。あなたが高校生活で身に付ける知識や能力は、将来のあなたや、あなたの周囲のために、そして社会の幸せのために役立ててほしいと思います。みなさんは18歳で成人となります。社会の一員として何ができるかを、函館西高等学校の教育活動とおして、考えてください。

結びになりますが、本日、保護者の皆様の大切なお子様をお預かりし、教職員一同、ご家庭と十分連携を図りながら、地域から一層信頼され、魅力ある学校づくりを目指して、教育活動の充実に努めて行く決意です。ご来賓の方々、保護者の皆様の、本校への変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、本日入学された新入生の皆さんの大いなる健闘を心から期待しまして、式辞といたします。

令和六年四月八日 北海道函館西高等学校長 古御堂 徹